



2019-12-03  
ワイン王国編集部

ニュース



2019年11月14日(木)、青山の「キャプラン・ワイン・アカデミー」にて、「ヴィンテージ・ポート・アカデミー」が日本で初のワークショップを開催した。

## 「ヴィンテージ・ポート・アカデミー」とは？

「ヴィンテージ・ポート・アカデミー」は、2010年に伝統あるヴィンテージ・ポート・ハウス6社「クロフト」「ダウズ」「フォンセカ」「グラハムズ」「テイラーズ」「ワレ」によって創設された。世界各地のファイン・ワイン専門家、愛好家、コレクターを対象として、ヴィンテージ・ポートに関する知識と体験を広める活動を行っている。全ての構成メンバーが、長い歴史を持つ家族経営の生産者であり、中にはポートワインの誕生以来300年以上の歴史を持つ会社もある。

「ヴィンテージ・ポート・アカデミー」代表のユアン・マッカイ氏(シミントン・ファミリー・エステーツ社)とニコラス・ヒース氏(フラドゲート・パートナーシップ社)も来日し、今回のワークショップに参加した。



ワークショップでは「リザーヴ・クラス」から「ヴィンテージ」までの最高品質ポート・ワイン6種の試飲を含むセミナーを実施。セミナー後の試験に参加した28人全員が優秀な成績で合格し、ディプロマ(修了証)と副賞のVPAピンおよび、ヴィンテージ・ポートの抜栓に役立つブレード式ワインオープナーが授与された

最優秀成績者賞を獲得したのは、レストラン「アピシウス」(東京・銀座)のシェフソムリエ情野博之氏。情野氏には、賞品として6ブランドの2000年ヴィンテージ・ポート375mlの本箱入りセットが贈られた。



最優秀成績者賞を獲得した、レストラン「アピシウス」(東京・銀座)のシェフソムリエ情野博之氏(中)



#### ◆ポートワイン 豆知識◆

\* ポルトガルと英国の間には、ウィンザー条約(1386年)とメシュエン条約(1703年)により、長年の政治的、軍事的、通商的同盟関係が築かれた。特に18世紀には英仏間に戦争があったため、イギリスはフランスに代わるワイン供給地としてポルトガルから大量のワインを輸入し、英国からポルトガルには羊毛が輸出された。この時代に英国資本によるワイン生産者も設立されたため、ポートワインの生産者には英国名が多いのはそのためだ。

\* ポートワインは、世界最大の乾燥した山岳気候のブドウ栽培地域であるドウロ・ヴァレーで生産される。1756年に規定されたポートの生産地域は、世界最古の原産地呼称である。

ノール類を最大限にワインに抽出するために考案されたのが、ラガールと呼ばれる石の発酵槽の中で人が足でブドウを踏みつぶす方法である。人間の足は非常に優秀で、ブドウを踏んでも種は潰れないので、渋いタンニンが出ない。



2019-12-03  
ワイン王国編集部

ニュース

 Facebook

 Twitter

 LINE

 はてブ

Related Articles



ワイン王国 2019年11月号／  
No.113 お勧め5ツ星の買える店  
(1000円台で見つけた世界のシャ  
ルドネ)  
ワイン王国編集部



『ワイン王国114号』の特集は「バ  
ローロ・バイブル」。現地取材はフ  
ランスのシャンパーニュとクレマ  
ン・ド・ロワール、イタリアのブ...  
ワイン王国編集部



海底熟成酒『VOYAGE』海の微  
振動で育てる味わい。自然が生  
み出すビジュアルアート 日本酒、  
ワイン、シャンパン、コーヒー豆...  
ワイン王国編集部



『和食に合わせるイタリアワイ  
ン』～WK Library お勧めブックガ  
イド～  
ワイン王国編集部

今、あなたにオススメ



『ワイン王国114号』の特集は  
「バローロ・バイブル」。現地取  
材はフランスのシャンパーニ...



出現率が非常に低く、豊富に市  
場に出回っているとはいえない  
トップオブトップの石とは

PR (Forbes JAPAN× ハリー・ウィンス...



なぜ増え続けるJAF会員数  
自動車保険の無料ロードサービ  
ス、当たり前時代...

PR (AUTOCAR JAPAN)



44%の人は、損する可能性が  
あるのが分かっているにもかかわらず  
車の買換

PR (IDOM on NewSphere)



世界を席巻するアルゼンチンの  
ワイナリー ～『ワイン王国113  
号』Facesコーナーより～



六本木で香川県のオリーブオイ  
ルやオリーブ食品を満喫！



20万人が選ぶ「世界で最も美  
しい女性」トップ25 1位は悪党軍  
団のあのヒロイン

PR (NewSphere)



豊かな果実味としなやかなタン  
ニン ボルドー、サン・テミリオ  
ン、ポムロール、フロンサック

Recommended by  popln



会社概要 プライバシーポリシー お問い合わせ

Copyright © 2019 The Winekingdom Publishing Inc.